

1月28日(火) スケジュール

10:00～10:30 受付／小ホールホワイエ

10:30～10:40 開講式／小ホール

共通プログラム／小ホール

10:40～12:00 プログラム1

講演 『劇場の未来～地域の公立文化施設はどうあるべきか～』

講師 (公社)全国公立文化施設協会 専務理事兼事務局長 岸 正人

劇場法及び国の文化政策を理解し、コロナ禍後の地域の劇場に何が求められているかを考えます。併せて、文化芸術に関する地方の動きや指定管理者制度の問題点、地方の公立文化施設が抱える問題についても考えます。



12:00～13:00 休憩

企画制作・広報プログラム／セミナールーム1

13:00～14:10 プログラム2

講演

『“いまさら聞けない”
いまからの
アートマネジメント』



講師 愛知県芸術劇場企画制作部
参事 林 健次郎

「“以前から制作担当してるけど、あまり真剣に考えたことがなかった”“見よう見まねで制作の仕事をやってきた”けど、【アートマネジメント】って改めて問われると…」という皆さん、いまさら聞けない…と嘆かず、ここから学んでみましょう。

13:00～14:40 プログラム4

講演

『地域で愛される
ホールを目指して
～保守点検から考える～』



講師 (株)シアターワークショップ
代表取締役 伊東 正示

すべてのホールにとって必要不可欠な「保守点検」の重要性を改めて学びましょう。保守点検や改修工事、長期修繕計画についての全国の動向をお聞きしながら、地方のホールを未来に受け継ぐ方法について考えましょう。

14:20～15:50 プログラム3

事例発表とグループワーク

『「あれ?こんなはずじゃ?」
実例から学ぶ
広報戦略のアレコレ』

講師 愛知県芸術劇場企画制作部
参事 林 健次郎

「これくらいの集客を目指して広報頑張ったけど、思うようにいかなかった」「この層に来てほしくてSNS頑張ったけど、これだけしか来場者がなかった」といった実例をもとに広報戦略についてみんなで考えてみましょう。

14:50～15:50 プログラム5

講演およびパネルディスカッション

『安全なホールを目指して
～危機管理と安全管理～』



講師 (公財)鳥取県文化振興財団
県民文化会館技術管理部副部長 林原 祐二

パネリスト 鳥取市文化ホール 館長 村山 安徳
エースバック未来中心 舞台技術室長 加藤 豪明
鳥取市民会館 主査 浅田 耕作

何がいつ起こるかわからない不安定な時代だからこそ、ホール職員の基本「危機管理と安全管理」について学びましょう。後半は、パネルディスカッション形式で県内ホールの担当者と安全管理について議論します。

舞台技術・劇場運営プログラム／小ホール

16:00～16:10 閉講式／小ホール

【お問合せ】

(公財)鳥取県文化振興財団
鳥取県劇場等職員セミナー担当(加藤)

TEL.0858-23-5387 (エースバック未来中心)
mirai@miraichushin.jp